

5月3日

憲法発布記念日



4月29日、天皇誕生日に始まり、メーデー、憲法記念日、子供の日、5月上旬に亘って大切な国民の祝日が続きました。

○日本国憲法

国民は正当に選挙された国会における代表者を通じて行動し、われらと、われらの子孫の為に、諸国民との協和による成果と、わが国全土に亘って、自由のもたらす恵沢を確保し政府の行為によって再び戦争の惨禍が起こることのない様にする事を決意し、ここに主権が国民に存することを宣言し、この憲法を確立する。

国政は国民の厳粛な信託によるものであって、その権威は国民に由来し、その権力は国民の代表者が之を行使しその福利は国民が之を享受す。

これは人類普遍の原理であり、この

憲法はかかる原理に基くものである。われらはこれに反する一切の憲法、法令、及び詔勅を排除する。

昭和22年5月3日、当時泥沼の様な戦争の惨禍から這い出たわが国に新憲法が施行され、今年41年目を迎えました。民主平和憲法とも言われ、特に第二章第九条には(戦争の放棄)

「日本国民は、正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、国権の発動たる戦争と、武力による威嚇、又は武力の行使は国際紛争を解決する手段としては永久に之を放棄する。

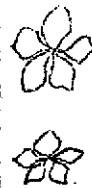
前項の目的を達する為、陸海空軍、その他の戦力は之を保持しない。国の交戦権は之を認めない」とあります。戦争のみじめさ、恐ろしさ、おろかさ、戦争に疲れきった当時、国民の平和への願いが深く浸透しているのがうなずけます。

憲法は十一章百三条に亘って掲げられ、わが国の最高の法規として、何人も侵すことの出来ない、永久の権利として、又国民の不断の努力により之を保持する義務などが強調されています。

児童福祉週間

—児童に対する正しい觀念を—

○児童憲章



児童は、人として尊ばれる。児童は、社会の一員として重んぜられる。

児童は、よい環境の中で育てられる(前条)。

以下十二項目に亘り、憲法の精神に従い、児童に対する正しい觀念を確立し、すべての児童に対する幸福をはかる為に、この憲章が定められています。こどもは、次代を担ってゆく大切な人材(宝)です。

とかく頭ごなしのどなりつけ、「子供のくせに」とか、子ども達の人権を軽視する様な行動は慎しみたいものです。

そして、どちらからでも自然にあいさつが出来る様なと言えば言葉の上だけの事でしうか。

# Ⅱ 都市文流 Ⅱ

## 郷土の皆さんへ

東京世田谷区 渡 弘 文

木々の緑も日増しに色濃くなつて参りました。待望の「ふるさと便り」を送付頂き誠に有難く拝読致しました。

御寄稿各位のふるさとを愛するひたむきな御熱情に今更乍ら感銘致し、又将来の郷土大代を背負つて立つてある少年諸君の各種スポーツ面を始め、伝統ある郷土芸能の面等々、各方面に亘つて活躍し地域の活性化に大きな貢献をされている記事を拝見して大代の将来に明るい希望を抱く事が出来ました事、頼もしい限りです。

少年諸君が大きく成長されて将来のわがふるさと発展の為に大いに飛躍されることを念願して止みません。

お蔭様で私は郷土の出身であり乍ら今迄一向に未知の事が多く、今回ふるさとの伝説や歴史を大いに啓蒙させられました。

貴重な史実に寄稿されました方々のご熱意と御精進にひたすら頭の下がる思いでございます。

誠に有難く懐しく拝読致しました。しばしの間、思いを大代の空に馳せた次第でございます。

色々温かいお心遣いほんとうに有難うございました。

今夏の楽しい交流会での再会を待ち遠しく感じている昨今です。

末筆ながら皆様方に山々よろしくご鳳声下さいます。

自6月5日 環境週間  
至6月11日



昨年の今頃、某新聞に気になる「オゾン層」として、ある学説が掲載されていた。

宇宙空間にあるオゾン層が、最近使用が増加して来たフロンガスの為にその何%が破壊されつつある。地球規模での防止対策の必要が説かれていた。

オゾン層は太陽から発する強力な紫外線を緩和して地球上の人類、生物が生存する為の適量を供給する役割を果している。このまゝフロンガスを放置すれば将来人類、生物の生存が危うくなる。

もともとフロンガス(工業用製品で

冷蔵用品、エアゾール、スプレー外用途は多い)は空気より比重が重い地球の上昇気流によって宇宙に運ばれオゾン層に至り塩素化して之を破壊する。

最近に至りわが国でも重視され、その対策が叫ばれて来た様だ。

6月 少年健全育成指標

挨拶はまず私から

入賞おめでとう

— 中学校・小学校 —

◎大代中学校

○石見地区庭球大会大田市予選

(五月一日於大田市民コート)

団体の部

1位 大代中チーム

渡利修二 森義博 山下善博  
田辺 優 井谷康 竹間裕二

個人の部

1位 渡利修二 2位 森 義博

田辺 優 井谷 康

○大田市中学校陸上競技大会

(五月二十日於大田市陸上競技場)  
共通女子八〇〇米

1位 丹後幸絵(三年) 2分37秒0

3位 山下春美(二年) 2分43秒0

共通女子走高跳

3位 丹後幸絵(三年) 1米20

◎大代小学校

○大田市小学校連合運動会

(五月十五日於大田小学校々庭)  
成績(選手種目のみ)

百米競走 Aブロック 五年男子

1位 坂本将史 15秒9

百米競走 Aブロック女子

2位 田辺和美 17秒2

千米競走 A、Bブロック五年

3位 角智宏 3分35秒7

役員改選

昭63年度

◇公民館運営委員

永井律夫(小校長) 永井吉一(自治連)

後藤マサエ(婦人会) 松井圭三(青年)

田辺 孝(下市) 渡 敏昭(下市)

藤井房子(柿田) 横手昌則(柿田)

日向高弘(本郷) 原田一徳(山田)

武田 勇(平)

◇交通安全協会

会長 市原仁郎(下市)

副 和田公一(弓久)

会計 横田美恵子(上市)

監事 坂本静雄(山田)

笹田都三(下谷)

俳句

―あすなる句会―

でで虫の

下谷・尾崎三枝子

動くともなし塀のぼる

さやけしや

飯谷・武田 島子

物の影置き 植田澄む

たんぼぼの

椿・柿丸 寿枝

穂綿ふわりと 玉のまゝ

古里の

椿・花田 時子

吾が記念樹は 柿若葉

絵の如く

柿田・横手いちえ

煙る我が里 五月雨

夏鶯の

下市・渡 あやこ

長鳴き交し 遠嶺晴

おしらせ

◇御寄附 金一封

東京石見高山会々長 田中憲経



先日ご帰郷の際公民館へ御寄贈頂きました。厚く御礼申し上げます。

大田市明るい町づくり座談会

大代町

日時 7月21日、午後2時

場所 大代公民館集會室

趣旨 いきいきした町づくりの為

の皆さんの御意見を直接お

聴きして市政に反映し、皆

さん自らの町づくりへの参

加と理解を深めてもらう。

◇結婚おめでとうございます

上市 木村 幸司

同 悦子

植松 小笠原リエ 益田市へ

川上 鈺 和恵 仁万町へ

◇昭和63年度備品として社会教育課より電子コピー(三田復写機)を頂きました。

※使用に当りましては、大小各一枚につき十五円宛必要です。

ご利用下さい。